新型コロナウイルス感染症Q&A

（厚生労働省や兵庫県の資料を基に作成）

Q：新型コロナウイルスって？

A：コロナウイルスは人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染するコロナウイルスは、これまでに６種類見つかっており、今回、新型のコロナウイルスによる感染症の発生が確認されました。深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるのは、重症急性呼吸器症候群（SARS）や中東呼吸器症候群（MERS）で、それ以外は感染しても通常は風邪などの重症でない症状にとどまります。

Q：どうやって感染するの？

A：新型コロナウイルスがどのように感染するかについては、現時点では、飛沫感染と接触感染の２つが考えられます。

	感染までの流れ	感染を注意すべき場面
飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します	屋内などで、お互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすとき
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。その場所を他の人が触れ、その手で目や口、鼻を触ると粘膜から感染します	電車のつり革、ドアノブ、階段やエスカレーターの手すりなどに触れたとき

Q：どんな症状？

A：発熱や喉の痛み、咳が長引くこと（１週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える人が多いことが特徴です。重い肺炎になると呼吸困難を伴う息苦しさが出て、急に悪化することがあります。

感染から発症までの潜伏期間は１日～12日半（多くは５～６日）と言われています。

若い人は、症状が出なかったり軽い症状であったりと、自分では感染したことに気付かないこともあります。また、特に高齢者や糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの持病のある人、人工透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤を使う人は重症化しやすいと考えられています。

各相談窓口

帰国者・接触者相談センター

県伊丹健康福祉事務所

☎785－9437（※平日午前９時～午後５時半）

※休日と平日（午後５時半～翌午前９時）は24時間対応コールセンター（☎078－362－9980）へ

新型コロナウイルス感染症の相談窓口

兵庫県24時間対応コールセンター

☎078－362－9980　ファクス078－362－9874

厚生労働省

0120－565653（午前９時～午後９時）

Q：感染を予防するには？

A：次の３点を特に心掛け、新型コロナウイルスの感染予防に努めましょう。

手洗い

まずは手洗いが大切です。せっけんをつけ、手の甲や指の間、爪の中もよく洗います。こすり洗いした後、流水で洗い流し、きれいなタオルなどで拭きます。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに手を洗いましょう。

咳エチケット

咳などの症状がある人は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったもの（電車のつり革やドアノブ、手すりなど）にウイルスが付着します。そこを介して他の人に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを心掛けてください。

出典：首相官邸ホームページ「新型コロナウイルス感染症に備えて」

健康管理

発熱などの風邪の症状が見られるときは、学校や会社などを休み、外出を控えるなどをし、毎日、体温を測定し記録してください。

★特に持病がある人や高齢者は、公共交通機関や人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

Q：感染症にかかったと思ったら？

A：新型コロナウイルス感染症にかかったかもと思った時は、緊急時を除いて、連絡なく、直接医療機関を受診することは控えてください。

「帰国者・接触者相談センター」では、同感染症が疑われる人の相談を受け付けています。

同センターは、相談内容から同感染症の疑いがあると判断した場合、その人に適切な診察を行う「帰国者・接触者外来」への受診調整を行っています。受診を勧められた医療機関を受診し、複数の医療機関を受診することは控えてください。

次の場合は、**左記**の「帰国者・接触者相談センター」に連絡してください。

◎風邪の症状や37.5度以上の発熱が４日以上続いている場合（解熱剤を飲み続けなければならない時も含む）

◎強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

また、自分の身体の状態に不安がある場合など新型コロナウイルス感染症の一般的な問い合わせは**左記**の「新型コロナウイルス感染症の相談窓口」に相談してください。